



東の大地

あきる野市立東中学校
学校だより第7号
学校経営支援部 広報担当
令和5年11月24日(金)

いじめ撲滅三原則「するを許さず」「されるを責めず」「いじめに第三者なし」

人権について考える ～「誰か」のことじゃない～

校長 齋藤 真

ネット上の誹謗中傷、人種差別等で人々が傷つけられる報道に触れるたび心が痛みます。ただ残念なことに、同じ様なことは私たちの周りでも起こっています。誰かのことではなく、自分のこととして真剣に考えるべきことなのです。

人権は、人種や民族、性別を超えて、世界中の誰にでも認められる基本的な権利であり、私たちが幸せに生きるためのものです。すべての人は、自分の可能性を最大限に伸ばし、自分らしく幸せに生きていたいと思っています。そのためには、一人一人がかけがいのない人間としてその存在が大切にされなければなりません。しかし、現実には、様々な偏見や差別により、人間としての尊厳が侵害され、そのことにより、自らの良さや可能性さえも見つけられず、自己実現が妨げられている状況があり、現在も人権をめぐる様々な問題が生じています。

私たちは、一人一人みんなちがった個性や特性をもっています。しかし、私たちの社会では、「みんな一緒」、「みんな同じ」であることをもって平等ととらえる傾向がみられ、そのことが時には、「みんなと同じでない人々」や「みんなと同じでない行動」等を「異質」として排除することにもつながっています。このような考え方は、一つの社会秩序、価値観となり、「異質」とみなされた個性や特性をもつ人々に対する偏見や差別を生み、その人々の自己実現を阻んでいる場合も多く見られます。

人権は、難しいものではなく、誰でも、心で理解し、感じることのできるものです。ところが、現実には保護者から虐待されて命を落とす子どもや、パートナーからの暴力によって心身に深い傷を負う女性があります。また、高齢であるから、障害者だから、外国人だからということで、いわれのない差別を受けることがあります。ハンセン病に対する誤った知識や偏見により、現在でも故郷に帰ることができない方もいます。さらに、情報化社会の進展によって、インターネットを通じたプライバシー侵害や名誉毀損なども発生していて、人権はますます重要になってきています。

世界中の人が、幸せに生きられるよう、私たちは、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」ができるようになり、それを様々な場面で具体的な態度や行動に表していく必要があります。他の人を大切にすることとは、他の人の気持ちを想像して、温かい言葉をかけることです。人権週間を迎えるにあたって、人権について考え、意識した行動がとれるようにしていきましょう。

〈 人権に関する課題 〉

- * 女性
- * 子ども
- * 高齢者
- * 障害者
- * 同和問題
- * アイヌの人々
- * ハラスメント
- * 路上生活者
- * 外国人
- * HIV感染者・ハンセン病患者等
- * 犯罪被害者やその家族
- * インターネットによる人権侵害
- * 北朝鮮による拉致問題
- * 災害に伴う人権問題
- * 性同一性障害・性的指向
- * その他の課題



東中生の活躍

【陸上競技部】

10/7(土)・8(日) 第76回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会
東京都全体の市区町村対抗戦にあきる野市代表として東中から数多くの選手が出場。
あきる野市は東京都の中で総合15位となりました。

男子

2年100m	●● ●●	予選 12秒37	
1年100mH	●● ●●	予選 14秒90	
		決勝 17秒91	東京都第8位入賞
3年110mJH	●● ●●	予選 20秒37	
2年4×100mR	●●-●●-●●-●●	予選 47秒42	
共通砲丸投	●● ●●	9m79	

女子

3年800m	●● ●●	予選 2分26秒69	
		決勝 2分23秒33	東京都第4位入賞
1年100mH	●● ●●	予選 20秒15	
3年100mYH	●● ●●	予選 17秒66	
1年4×100mR	●●-●●-●●-●●	予選 56秒50	
2年4×100mR	●●-●●-●●-●●	予選 56秒89	
1・2年走幅跳	●● ●●	予選 4m57	
3年砲丸投	●● ●●	決勝 11m38	東京都第5位入賞

第76回東京都中学校第8ブロック男子駅伝競走大会 及び 第37回東京都中学校第8ブロック女子駅伝大会(11/3)

男子 第2位入賞



女子 第2位入賞



第38回東京都中学校駅伝競走大会(11/11)

女子 第13位(64チーム中)



【ソフトテニス部】

あきる野市善行表彰 団体の部 スポーツへの貢献

女子団体 受賞

【サッカー部】

第8ブロック新人大会 第3位

優秀選手 ●● ●●、●● ●●

2 学年 職場体験

10月24日(火)から26日(木)の3日間にかけて、2学年で職場体験が行われました。主な目的は、(1)地域での体験学習を通して、「将来の社会人」である生徒たちに、望ましい社会性・職業観・勤労観を育成し、自立や社会参加への意識を持たせる、(2)地域の大人の方々に接することで、地域社会の一員であるという自覚を高めるとともに、社会人としての心がけや心構えを知り、将来の自分の生き方について考える機会とする、(3)調べ学習を通して、情報の処理やまとめる力、発表する力を身につける、の3つです。総合的な学習の時間を使って、体験先の情報を調べたり、履歴書を作成したり、実際に事業所の担当の方と打合せを行ったりして、準備を進めてきました。当日は、初めて経験する仕事に対して、大変さや困難さを感じながらも、一生懸命やろうとする姿が見られました。体験が終わってからは、お礼状を作成したり、レポートを作成したりして、職場体験に協力してくださった事業所の方へ感謝の意を表したり、体験を通して学んだことを自分の言葉で表現したりしました。

今回の職場体験を通して、自分の生き方や職業観、勤労観について考えるきっかけにしましょう。

1 学年 校外学習

10月25日(水)に1学年は校外学習を実施しました。「Enjoy Study!-keep smile-」のスローガンを掲げ、生徒自身も楽しく学ぶことを意識し、活動をしていました。当日は事前学習で立てた計画をもとに班別で行動をし、予定通りに進んだ班や朝の集合からつまずく班、予定よりも時間が余ってしまう班など様々でした。

「予定から大きく遅れる場合には連絡を入れる」というきまりがありました。ほとんどの生徒が「〇〇な状況なのでこういう風に行動します。」と、自分たちでどうすれば良いかを考え、行動する事ができていました。

当日の活動の中に、戦隊風のポーズで写真を撮る、外国人へインタビューを実施するなどの様々なミッションがあり、届いた写真は全員が笑顔のものばかりとなっていました。

今回の活動を通して、事前の計画の大切さや公共の場でのマナーを理解し、日本の文化や施設について、また、異文化交流への関心を高めていました。今回の班別行動を通して、修学旅行への期待を膨らませている生徒も多く見られました。

7 組 移動教室

10月26日(木)・27日(金)の2日間で、移動教室に行ってきました。初日の浅草班行動では、限られた時間の中で、班のみんなで作った計画の通りに浅草の各見学場所をまわりました。当日の浅草は多くの観光客で賑わっていて、班ではくれ

ないようにまとまって行動するだけでもとても大変でした。そんな中、班長がこまめに班員に声かけをしたり、副班長が地図を見ながらルートを進めたりと、中心となって活躍してくれました。また、宿舎に着いてからも荷物整理や入浴、食事、落語教室と、めまぐるしく行程が進んでいきましたが、しおりを確認しながら「何時にお風呂だっけ?」「ここで係の仕事があったはず!」と、自分たちで行程を進める様子がありました。あっという間の2日間でしたが、慣れない環境の中で精一杯頑張ろうとする生徒の姿を多く見ることができ、充実した時間となりました。

道徳授業地区公開講座

11月4日(土)に道徳授業地区公開講座が行われました。久住英二さんと鈴木美穂さんを講師としてお招きし、「いのちの授業〜がんを通して」という題目で講演を行っていただきました。久住さんは血液内科を専門とする医師で、立川・新宿・川崎駅に、夜まで開いてるクリニックを経営しています。テレビやラジオに出演して感染症や、ワクチンについて分かりやすく解説をしています。鈴木さんは2006年から2018年まで日本テレビで記者やディレクター、キャスターなどの仕事をされていました。24歳のときに乳がんになったことをきっかけに、現在はがん患者やその家族を支える活動を続けています。

講演会は、第1部「がんは身近なもの?」、第2部「がんを経験して」、第3部「質問コーナー」の3部構成で進行されました。第1部では、久住さんより医師という立場から、がんという病気の実際について説明をしてくださいました。第2部では、鈴木さんより元がん患者という立場から、がんが判明したときの心境や家族への思いなどを、当時の映像を見せていただきながら説明をしてくださいました。第3部では、講演を聴いていた生徒から多くの質問が飛び交い、久住さんと鈴木さんのお二人は丁寧に答えてくださいました。

今回の道徳授業を通して、「いのち」について改めて考えを深めていくきっかけにしましょう。

今後の主な予定

11月27日(月)	卒業アルバム・受験写真撮影(3年)	18日(月)	合唱コンクール実行委員会(放課後)
30日(木)	ふれあい月間終了	20日(水)	あきる野学園交流会(7組)
12月1日(金)	冬の三者面談開始	21日(木)	給食終了
8日(金)	冬の三者面談終了	22日(金)	大掃除(体育着・ジャージ登校)
12日(火)	合唱コンクール実行委員会	25日(月)	終業式
13日(水)	一斉委員会(1, 2年)	26日(火)	冬季休業開始
14日(木)	保護者会(1年)	29日(金)	学校閉庁日開始
15日(金)	保護者会(2年)		